

令和元年度浦河町地方創生推進会議議事録

開催日時：令和元年12月24日（火）午後3時00分～午後5時00分

開催場所：浦河町役場 2F大会議室

出席委員：16名（武田宗務委員、川越太郎委員、高田淳委員、濱谷雅樹委員、吉瀬献策委員、原口広委員、山根和浩委員、田辺健一委員、早坂誠委員、平井早苗委員、菅真一委員、榎本淳一委員、山内幸生委員、河西邦人委員、中川貢委員、太田篤志委員）

欠席委員：4名（上埜友介委員、高村祐太郎委員、富田貴憲委員、木村晃悦委員）

浦河町出席者：9名（伊藤企画課長、芝田企画課参事、真下商工観光課長、小林子育て医療課長、長崎産業課長、住吉産業課参事、和田社会教育課長、三浦管理課長、菅野企画課主幹）

オブザーバー：2名（日高振興局地域創生局 北村地域政策課長、北海道開発技術センター 吉田調査員）

議事1 平成30年度地方創生総合戦略の進捗状況の確認及び効果検証について

【座長】

議事1 平成30年度地方創生総合戦略の進捗状況と達成状況の確認及び効果検証について、はじめますが、今年度実施いたしました浦河町地方創生総合戦略検証・策定のための住民アンケート調査の報告について報告をお願いいたします。

【調査事業者】

（資料1 浦河町地方創生総合戦略検証・策定のための住民アンケート調査報告書概要版について説明）

【座長】

アンケートについては高校生からのアンケートもあったようですが、いかがでしょうか。

【A委員】

生徒については地域の課題研究など行い、郷土愛などもあると思うが、進学等もあり、すぐに浦河に戻りたい、戻るといった回答にはなっていないと思う。

【座長】

アンケート結果について、子育て世代対象もありますが、いかがでしょうか。

【B委員】

医療については耳鼻科だったり、皮膚科など子供を持つ親としては診療科が少ないといったところは不安があります。

【座長】

続いて地方創生総合戦略の進捗状況、達成状況について事務局より報告をお願いします。

【事務局】

(資料2 浦河町地方創生総合戦略に掲げる政策目標の進捗状況・重要業績評価指標(KPI)の達成状況について説明)

【座長】

それでは進捗状況・達成状況についてご質問等ございますでしょうか。

【C委員】

達成状況の地域連携事業はどのようなものが含まれていますか。

【役場担当】

民泊事業の日高王国事業の浦河町分と天草市との交流事業と東京都の文京区との連携事業となっております。

【座長】

新規雇用者数は特定の会社の雇用になるのか。

【役場担当】

町で実施しているUターンIターン補助金や新規学卒者雇用促進助成金の実績をカウントしていますが、建設業、農業、サービス業、医療施設といった分野に就業した方へ補助しております。牧場勤務の方の割合が高くはなっております。

【座長】

続いて総合戦略確認調書について説明をお願いします。

【事務局】

(資料3 総合戦略確認調書 政策目標1について説明)

【D委員】

体験型観光リピート人数について、平成28年度、29年度はリピート率の記載となっているが人数の記載も必要では。

【事務局】

昨年度から目標設定を人数としたため、平成30年度より人数の記載とした。人数でいうと平成29年度が3人、平成28年度が30人となっております。

【座長】

観光の関係で、着地型・体験型観光の入込数、リピート人数についてどうでしょうか。

【C委員】

リピート人数については、一人の方が何回も乗馬などに来ているケースもあるので、数え方などを延べ人数にするなどしても良いのでは。

【座長】

新規創業はどういった状況か。

【役場担当】

昨年度は3件の創業補助があったが、洗濯業、施術業、飲食業といった内訳となっている。
特に偏った分野ということではありません。

【座長】

アンケート調査で商業施設があればという意見もあったので、町民にどういったお店があればといった事を聞いて起業していただくといった事も良いのでは。

【D委員】

就農、就漁した方でやめた方はどういった理由か。

【役場担当】

体調が悪くなった、別の仕事についての、家族の都合といったケースになります。

【座長】

続いて政策目標2について説明をお願いします。

【事務局】

(資料3 総合戦略確認調書 政策目標2について説明)

【E委員】

ふるさと住民票についてはどういった内容か。あまり聞いたことがない。

【役場担当】

他の地域に住んでいても登録をしていただければ浦河町と繋がりがもてるといった形で情報提供ですとかできるといった制度が5～6年ほど前に出てきた、当初は動きがあったがメリットの点など、今は状況をみているところ、浦河町応援団といった部分では、ふるさと納税で多くの方に応援いただいているといったケースもあります。

【E委員】

目標から削除するといったこともあるのが。

【役場担当】

現状に合わないものについては、第2期総合戦略策定の際に削除や見直しということもあります。

【D委員】

ふるさと納税については、浦河町に入ってくるケースと出ていくケースがあると思うがマイナスにはならないのか。

【役場担当】

浦河町でいうと寄付として町外に出ていくより、大半がふるさと納税で入ってきている状況です。

【座長】

他無ければ事務局より政策目標3についてご説明いただきます。

【事務局】

(資料3 総合戦略確認調書 政策目標3について説明)

【D委員】

タブレット学習は数年前から取り組んでいると思うがどういった状況か。

【役場担当】

使用方法については調べ学習や朝学習のドリルや放課後学習に使っているところです。

全員で使うとネット回線の関係でタブレットが止まってしまうことなどの不具合もあると確認しているが、タブレットにアプリをそのまま計算や漢字ドリルで使うなどして対応して進めているところです。

【E委員】

結婚数について、出会い交流事業などもおこなっていると思うが、そこでの実績もあるのか。

【役場担当】

出会い交流事業については、もちろん結婚もあるが町内の若者が交流できるといったところで進めている。追跡調査はしていないが、2件ほど結婚したと聞いている。

【E委員】

出会い交流事業の実績あった場合、お祝い金などは出していますか。

【役場担当】

お祝い金は出してません。

【A委員】

全国学力・学習状況調査については由々しき問題である。

町の教育委員会の方でも色々取り組んでいると思うが教員の資質向上等やっていかないといけない。義務教育家庭の学力向上といった部分は浦河だけでなく、日高地域で意識して進めていかなくてはならない。

【座長】

子育て支援住宅建築は地元の業者さんに限定しているのか。建築する土地はあまりないのか。

【役場担当】

地元の業者さんが建築している。経済効果もある。町有地を中心に建築する土地は選定している状況です。

【座長】

他の地域で相続などの問題で寄付される住宅があると聞いたことがあるが、そういった住宅を子育て世代に案内するなどできないか。

【役場担当】

直接子育て世代に紹介といったことでは無いが、案内できる住宅があれば空家バンクの方で紹介している。

【座長】

それでは政策目標4について説明をお願いします。

【事務局】

(資料3 総合戦略確認調書 政策目標4について説明)

【D委員】

空家バンクの実績はどういった状況か。

【役場担当】

町の移住の係で空家バンクを担当しているが、10件ほど空き家情報を掲載した内、7、8件は成約している。残りの家については価格設定であったり、建物の状況といったことで成約に至っていない。地元の不動産情報があまり出ていないこともあり、町の空家バンクの情報は注目されていますので、町の方でも持ち主への情報収集や登録を呼びかけるところです。空家といっても使える空家と廃屋みたいなリフォームや再利用できないものもありますので、利用出来る空家については広くPRしていきたい。

【D委員】

住んでいない家に荷物がそのままといった形で放置されている住宅も多くみられる。荷物の処理費などを補助して空家登録をしてもらうなどしてみてもどうか。

【役場担当】

空家の荷物の処理費の補助や、昔の大きい家などでは一か所に荷物を固めてその部屋は利用できないが残りの部屋を貸すなどできないか検討しているところです。また、町外例えば札幌にいる所有者などにも空家の活用についての提案や相談をおこなっております。

【座長】

最後に全体を通してになりますが何かございませんか。

【E委員】

観光といった部分で浦河町だけで動くといったところは限界がないのか。

【役場担当】

浦河町だけで動くには限界がありますので、4町広域連携といった部分で広尾町、えりも町、様似町、浦河町で実施している。観光メニューもありますが現在、力を入れているところでは地域の観光人材の部分で人づくりとアジア圏からの観光客招致事業をおこなっています。

【E委員】

商店街の方でも店舗兼住宅で住宅には人が住んでいるが店舗が空いているといったのが多くみられる。そういった店舗の活用は。

【役場担当】

商工会議所の方で空店舗の調査や今後の活用について調査してもらうところですので、そういった内容が把握できれば、各機関と連携して空き店舗活用につなげていく予定です。

【E委員】

東部4町の方は把握できたが、新ひだか、平取方面からも呼び込むようなことはできないか。

【役場担当】

新千歳空港から来る観光客は日高西部方面から入ってきますので、そちらは各観光地に寄っていただいたり、食事をしてもらって浦河方面へ入っていただけるようなコースを取り組んでいる。振興局が事務局となってスプリングプレミアムということで、昨年では春うにをPRして、えりもまで人を呼び込む事業もおこなっているところです。

【C委員】

先程の空家の補助金の話になりますが、行政も税収や交付金が減る中で補助金、補助金というよりはビジネスチャンスがあるのであれば、清掃やごみ処理など民間の方が行えば、お金や雇用が生まれることも考えられるのでは。

【座長】

そういったビジネスで成功して、若者が住んでいる事例もございます。

【B委員】

堺町小学校が午前中5時間授業に今年度からなっていると思うが、そういった時間割の関係はどうなっているのか、PTAへの説明でも町内全部の小学校では無くて、堺町小学校だけということで、反対していた方もいたが、実施している。今の小学生は英語の授業が入るなど時間に追われているところもあるので、時間の使い方は大事になってくる。

【役場担当】

学校運営については、それぞれの学校の判断で導入したと把握しているが、昼の給食時間が遅くてお腹がすいたなどの話はきいたことはあるが。トータルの時間はあまり変わっていないので苦情等はあまり聞いていない。

【B委員】

変更になってからどうだといった点の報告が学校から無いので確認させていただいた。

タブレット学習についてはアプリソフトで漢字や算数などできて、家庭での学習や自主学習といった点で良いと思っているので継続してほしい。

【役場担当】

インターネット環境で繋がりにくいなどはあるが、アプリなどでドリル学習を自主的にできるなど良い点は色々あるので継続していく。

【座長】

最後になりますが何かありませんか。

(なし)

それでは以上で会議を終了といたします。

本日はありがとうございました。